

MAGOKORO

25

2025.7.1 発行

- 診療科紹介 めまい専門外来・頭頸部腫瘍外来を開設
- 看護部報告 新人看護師のご紹介・看護週間ご報告
- 活動報告 糖尿病教室・かがり火の会 ご案内&活動報告

診療科紹介

めまい専門外来・頭頸部腫瘍外来を開設

2025年4月よりめまい専門外来及び頭頸部腫瘍外来を開設いたしました。
今回は[めまい専門外来]について担当医をご紹介します。

2025年4月からめまい専門外来を開設させて頂きました。
めまい・ふらつきは色々な原因で起こります。耳の他にも自律神経や筋力など複数の要因が関わっており、精密検査を行っても原因がはっきりとしないことも多いです。そのようなめまいの患者さんにも適切な治療が届けられるよう、岐阜大学医学部附属病院のめまい外来と連携して診療を行っています。

お陰様で多くの患者さんに受診頂き待ち時間が多く申し訳ありませんが、お気軽にお越しください。宜しくお願い申し上げます。



岐阜大学大学院医学系研究科
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野
奥田 弘

めまい専門外来

診療日 毎月第4火曜日
診療時間 14:00～16:00
[受付時間 13:30～15:45]
担当医 奥田 弘
(岐阜大学医学部附属病院耳鼻咽喉科)

頭頸部腫瘍外来

診療日 毎月第1・3・5月曜日
診療時間 14:00～16:00
[受付時間 13:30～15:45]
担当医 黒木 将
(岐阜大学医学部附属病院耳鼻咽喉科)

医療法人社団 誠広会
平野総合病院

誠広会理念

医療法人社団 誠広会は、科学と人間愛に基づき

- 1.地域住民の健康保持増進
- 2.医学の研究、向上と医療技術の普及発展
- 3.医療を通じて福祉サービスの充実向上につとめ、社会に貢献する

病院基本方針

- 1.医療水準の向上に努め、疾病の早期発見と治療に努力します。
- 2.合理的で効率的な運営を追求し、健全で安定した経営基盤の確立に努めます。
- 3.地域医療機関との密接な連携を図り、地域における中核的病院としての役割を果たすように努めます。
- 4.患者さんに満足していただけるサービスを提供します。
- 5.職員の資質向上を図り、地域の人に信頼される病院を目指します。

看護部

新人看護師のご紹介

4月に新たに9名の看護師を迎えました。

私たちは誠広会グループの一員として、「人間愛に基づき、人に優しく親切的な対応を心がけ、その人らしく生きることを大切にする看護」の実践を目指しています。これからも宜しくお願い致します。

まだ分からないことも多くあるため、少しでもできることが増やせるよう努力していきます。また、患者さんの気持ちに寄り添ったケアができるよう患者さんとの関わりを大切にしていきたいです。1日でも早く患者さんの在宅復帰に向けて力になれるよう、頑張ります。
[豊吉 美空]

患者さんの安全と安心を最優先に考え、日々の業務に取り組みます。業務の進捗や疑問点は、適切なタイミングで報告・連絡・相談を行い、チーム内での情報共有を徹底することで、質の高い看護を提供し、信頼される看護師を目指します。
[岡村 妃菜多]

身体的にも、精神的にも患者さんに日々寄り添っていけるように、それぞれの患者さんにある特徴や症状を観察、把握し看護を行えるように頑張っていきたいです。また日々の看護の技術面も一つ一つしっかりと学び上達できるようにしていきたいです。
[宮崎 未麻]

新人看護師として、患者さんに寄り添い一つ一つの関わりを大切にしていき安心してもらえるような看護を提供できるよう努力していきます。知識や技術を身につけられるよう日々先輩方から学び、信頼される看護師を目指していきます。
[佐々木 みやび]

今年の抱負は看護師としての技術・責任を身に着けることです。そのために自分から積極的に処置に入り実施したいという意思を示すことや報告・連絡・相談をしっかりと行っていくです。そして信頼される看護師を目指していきます。
[駒月 美咲]

点滴準備やラウンドにも慣れ始め、スムーズに業務を施行することができてきました。しかしまだ、バイタルサインや全身状態のアセスメントが不十分なので、分からないことや不安だと感じていることは調べたりし、患者さんの安全を守るような看護を行ってきたいです。
[米田 紫乃]

新人看護師として、すべての患者さんに平等で誠実なケアを提供し、信頼され思いやりのある看護師になるために日々の業務から看護について学び、患者さんに合わせたケアが行えるよう成長していきたいです。
[小林 更婆]

私はこの1年をかけて、自信を持って患者さんに看護を提供できるようになりたいです。そのために日々の業務の中で自ら進んで看護技術を実践し、分からないことは調べることで自らの技術と知識に自信を持てるようにしていきます。
[新田 哲也]

正確な知識や技術を身につけ患者さんやスタッフから信頼される看護師になりたいです。また、患者さん一人一人にあったより良い看護が提供できるように日々のコミュニケーションを大切にしていきたいです。まだ慣れない事ばかりですが、新人看護師として自覚と責任を持ち自ら学ぶ姿勢を大切に努力していきたいです。
[牧村 奈未]



看護週間のご報告 看護部長 澤田真紀

毎年5月12日は、近代看護の母であるナイチンゲールの誕生日にちなんで「看護の日」と制定され、すべての看護師に特別な日です。今回、看護週間(5月12～16日)のイベント報告をさせていただきます。

イベントはこの地域の皆様に、「より病院を知って頂きたい。感謝の気持ちを形であらわしたい。」という思いを込めました。内容は、

- 1) 平野医院から55年間の歩みとして年表と思いの写真をまとめたものを正面玄関でご覧頂きました。
- 2) ナイチンゲールの言葉と看護の紹介、「人生会議」の啓発を行いました。
- 3) 患者さんと、ちぎり絵に取り組み「干支」や「かんごちゃん」ポスターを数ヶ月かけて制作しました。
- 4) 病棟や血液浄化センターは、「ありがとう」メッセージや部署の紹介ポスターを飾り、外来や総合健診センターは、メッセージカードを延べ500枚プレゼントしました。
- 5) 新人看護師によるアロマハンドマッサージは、良い香りリラックスするひと時を感じて頂きたいと、外来や入院患者さん150名に提供しました。

これからも、地域の皆様に温かみのあるケアをお届けできるように頑張っていきます。



活動報告

糖尿病教室及び糖尿病友の会(かがり火会)のご案内

当院では糖尿病教室をはじめ、友の会(かがり火会)の活動を行っています。糖尿病の患者さんだけでなく、関心のある人ならどなたでもご参加・入会いただけます。ご興味のある方は、是非当院栄養課(直通058-234-1410)までお問い合わせ下さい。

糖尿病教室 活動報告

リハビリテーション課 小林 睦

今回の糖尿病教室は、参加者・病院スタッフ等計15名で岐阜公園にてウォーキングを行いました。

当日は5月中旬ということもあり、新緑と天気にも恵まれて行うことができました。少し汗ばむ気候ではありましたが、十分な準備体操のうえ、適度な水分摂取と体調管理を行い安全に約30分間で3000歩のウォーキングを達成することが出来ました。

また、岐阜公園には岐阜城楽市がオープンしたことで、ウォーキング以外の楽しみも味合うことができたかと思います。ウォーキング終了後は適切な運動の量や負荷・運動の習慣化の重要性などの説明をさせて頂き糖尿病における運動療法についての理解を深める事が出来たかと思います。

今回の糖尿病教室は、かがり火会の会員に加えて、非会員の方々にも多く参加していただき、とても有意義な時間となりました。これからも皆様に有益になるような情報を発信していきたいと思います。ぜひ、糖尿病の有無に関係なく、沢山のの方に参加いただきたいと思います。

栄養課 牧村聡美



かがり火会 活動報告 会長 所 博幸

糖尿病患者が集う会 かがり火会です。

1985年に発足した当会は、これまで様々な活動を行ってきましたが、コロナ禍で活動を中止していました。2024年から活動を再開し、糖尿病教室(勉強会)や岐阜公園での歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリーin岐阜2024にも参加しました。

2024年11月には5年ぶりに親睦旅行を行いました。今回は、愛知県長久手市(長久手古戦場公園、愛・地球博記念公園モリコロパーク)へ会員・病院スタッフ等20名での日帰り旅行でした。

モリコロパークでは園内を周遊バスや徒歩で、サツキとメイの家・モリコロの鐘などの各施設を見学し、楽しいひと時でした。帰りの車中では、来年も旅行へ行こうと言葉を交わしました。「糖尿病一人で悩まず、みんなで楽しい人生を歩もう」